

一般質問

問

人や物・金が飛騨市に集まる仕組みを官民一体でつくり、雇用の創出につながる「地方創生」が急がれる

答

地域資源を活かした魅力の創出や地域外から人と所得を取り込む観光振興を重点施策に



野村 勝憲 議員

問

①「科学」と「祭り」をキーワードに、即ち神岡のスーパーカミオカン

デを核とした科学都市構想と、この秋ユネスコの遺産登録が期待される古川祭を柱に飛騨市の交流

問

ケネディ大使を飛騨市にお招きをし、イメージアップを図って観光や産業振興に生かしたら？

答

ケネディ大使の招致は話題性もあり、その実現に向け市も積極的に働きかける

問

私は一昨年の秋、唐津市のくんち祭り会場で偶然駐日アメリカ大使

キャロライン・ケネディ

さんにお会いして以来、東京の米国大使館や古屋米国領事館に度々訪問し、手紙や口頭で飛騨市にお出掛けのお願いやアプローチをしてきました。この際、市として秋頃迄にケネディ大使をお

人口の拡大を図つたら？

②「地方創生」は経済界との連携が最も重要。市の地域づくりを力強く押しすすめる為に、神岡商工会議所の場所は現在のままで良いのでは？

◆都竹市長

答 ①議員と同感で、祭りについてはユネスコへの登録が見込まれる「山・

鉦・屋台行事」全国33件

招きし、スーパーカミオ

カンデ・レールマウンテンバイク・古川祭などを視察していただいたら？

◆都竹市長

答 野村議員が昨年3月議会でも質問された様に、ケネディ大使の招致は話題性もあり、実現すれば飛騨市のイメージアップにもつながり、市としてもその実現に向け

の中、古川祭には屋台と起し太鼓があり、この利点を生かしたPRと「まつり会館」の改修にまず

着手したい。又、科学については、スーパーカミオカンデを中心とした先端科学都市構想の具現化に向けた取り組みを進めていきます。

②会議所の運営に支障をきたす恐れがあるため、移転を一年間に限り猶予し、今後市も一体で移転先を探します。

名古屋米国領事館を通じて大使館への働きかけ等バックアップしていきま



ラッピングバス

問

選挙運営の提言について

答

提言による選挙管理委員会の検討は可能。選挙時期変更は考えていない



森 要 議員

問

今回の選挙運営で感じたことを、近いうちにまとめ提言したい。

新年度予算は骨格予算とし、6月に市長の考えを盛り込んだ予算が提案されることとなった。次

問

自主防災組織の支援等について

答

自主防災組織支援の追加策を検討する

問 市長の所信表明で、「いつまでもあんきに暮らせる飛騨市づくり」が掲げられた。

豪雨災害、火災、地震、

火山爆発、交通安全対策等について、その地域の方々が、現場に足を運び、問題点の整理、その解決策を練っていくことが重要である。

自主防災組織の各種災

の選挙は4年後である

が、その時期のあり方も今後検討していかなければならないと考える。

①選挙運営改善の提言に対し、選挙管理委員会が検討する機会はあるか。

②予算編成は前年度内にするのが望ましい。そのため9月定例会後に選挙を行うのが最適と考える。市長の考えは。

◆都竹市長 ◆小倉総務部長

答 ①選挙運営への提言があれば、選挙管理委員会

で検討は可能。選挙管理委員会へ提案する。

②選挙が厳寒期に行われ、予算編成にも影響があることから、選挙執行時期変更の声は聞いている。

首長選挙の執行時期変更には、任期途中での辞職や不信任決議による失職などが考えられる。私自身は、多くの市民の負託に答える責任があり、まずは4年間の任期を全うしたい。

自主防災組織が有効に機能するための計画書作成は、非常に重要と考える。

市では、「飛騨市自主

防災組織活動支援補助金」制度があるが、計画書作成にかかる支援の追加を検討する。モデル地区を定め、訓練実施などのステップを検討したい。

問 市長の目指す飛騨市とは（所信表明を受けて）

答 飛騨市の最大の課題、人口減少が進行する中で、いかに活力を維持し、元氣な飛騨市にできるか



洞口 和彦 議員

問 「元氣であんきな誇りの持てるふるさと飛騨市を」の将来像を具体化

答 ①地域外から人と所

問 夢と希望の取り組み施策の展望について

答 先端科学学園都市構想は宿泊施設に方向性と研究内容展示検討。溪谷コースはNPOと協議

問 夢を追う施策の実現

は、飛騨市の創生に大きな役割を担う。二つの

施策をどう進めるかを問う。①先端科学学園都市

問 合理化協定対応と調停について

答 4回の調停後、新たな観点での主張がないとの指摘で取り下げ。信頼関係の中で丁寧な説明

問 一部業務について

随意契約から競争契約への移行に関する協議が整わない中で、民事調停

に至った経緯と調停の内容、今後の進め方を問う。

①下水道整備状況とつな

得を取り組む施策が重要。地域資源をブランド化し、誇りと元氣を創る。住民の安全・安心を守る。

②市内17会場、各種団体で意見交換会を実施。内容を検討し、可能なものから具体化。「移動市長室」を開設し対話と交流。③概ね十億円弱程度で重点的な施策の事業を検討。

の居住や短期滞在者の宿泊施設、買い物ができる環境整備に方向性を見出す。研究内容を展示する施設を検討する。②費用のかからない安全対策を含め、今後NPO法人神岡・町づくりネットワークとの協議を進め集客力のあるコースの供用ができないか検討する。

広域的な連携でなく、個別に協議。③28年度以降の代替業務の発注について双方の立場を明らかにするため調停。4回の調停で市の考えを説明し、取り下げ。④信頼関係の中で丁寧な説明する。

問 地下実験研究者の皆様の住環境について

答 研究者の方の意見を伺い環境整備に取り組む



仲谷 丈吾 議員

問 素粒子物理学世界最先端の研究をされている

世界トップクラスの研究者の方々に早く研究を進めていただけるような環境作りが重要だと思いま

問 前向きに動き続ける市政について

答 6月補正にむけ市議会議員からの聞き取りや政策提案の試行を検討

問 これまでに飛騨市はコンサルタントを投入して経営改善や町づくりを行ってきました。コン

サルタント会社に頼らず、移住者の方々と共にメイドイン飛騨で町づくりをしていきたいと私は考えます。私はこれまで各イベントに参加させていただきました。すべてボランティアイベントですし、自分たちの時間を

す。地下実験に関わる全ての方に対して、飛騨市賃貸住宅家賃補助制度のような制度を設ける事はできないか。公共交通の利便性の改善策についても伺いたい。

答 地下実験研究者の皆様については、ノーベル物理学賞をはじめとする

削り地域のために参加しているスタッフのエネルギーを感じました。コンサルタント会社に頼らなくても地域には素晴らしい人材がそろっておりま

あります。そして何より、生れ育った町への郷土愛があります。6月補正予算に向け、期限を決め全飛騨市民、市議会議員から町おこしの政策を募集

多くの成果を上げられており、飛騨市の誇りであると考えております。今後の飛騨市が取り組むべき最重要項目のひとつで

す。宿泊可能な施設や買い物ができる環境整備についての要望や、交通の問題についても対策を講じる必要があると考えております。私自身も研究に従事する皆様とお会いし、何が 필요한のかをお伺いしていきます。飛騨市賃貸住宅家賃補助制度の創設、交通網の整備についても検討を進めてまいりたいと考えております。

し、「飛騨市まちづくりプレゼンテーションコンテスト」を開催してみたいかがか。

答 議員ご提案のようなプレゼンテーション大会的なコンペ方式での審査についても検討してまいります。この制度については、6月補正に向け検討したいと考えていま

す。

一般質問

問 子育て支援について

答 総合的な支援を行っていく



住田 清美 議員

問 人口減少と少子化は喫緊の課題であるが、少子化対策の指針となる「子ども・子育て支援事業計画」策定後1年を経過し、実態と実施計画を問う。

- ①少子化対策の基本方針
- ②未満児受け入れ
- ③休日保育
- ④病児病後児保育
- ⑤子育て支援センター開放日拡充
- ⑥利用者支援事業

◆都竹市長

◆谷澤市民福祉部長

「子ども・子育て支援事業計画」策定後1年を経過し、実態と実施計画を問う。

問 女性の活躍推進について

答 きめ細かな支援を行い女性の活躍を応援する

問 国では「女性活躍推進法」が、当市では「飛騨市女性活躍推進基本条例」や、「第2次男女共同参画基本計画」が制定されているが、

て問う。

◆都竹市長

◆水上企画商工観光部長

①女性が活躍できる社会の実現に向けてどのように取り組んでいくのか。
②飛騨市女性社会進出促進補助制度について、事業所数や補助内容について問う。

移住定住の促進に取り組む。

②希望園に添えない場合もあるが、待機児童はいない。

③祝日保育は利用はあるが、休日保育は1月より運営を開始して実績はなかった。周知に努める。

④古川地区は本年10月開始を目指す。神岡地区は29年度開設に向けて検討したい。

⑤全土曜日の開設に向けて前向きに検討する。

⑥「子育て世代包括支援センター」の設置の検討の中で利用者支援事業を実施したい。

事業所は10社で、女性が働きやすい環境整備や、女性の地位向上に向けた取り組みがされている。



増島保育園の節分

問 介護人材の確保について

答 市内での研修機会確保を検討



前川 文博 議員

問 ①たんぽぽ苑の20床が整備されたが、介護職員が不足しているため運用されていない。県と市でそれぞれの補助制度があるがその問題点と、今後の補助制度を含めた介護行政にどう応援するか？②国の政策として介

護ロボットの導入が進むと予想される。事業者負担はどれくらいか。また、メンテナンス費用など市として助成していくことはできないか？

◆都竹市長

◆谷澤市民福祉部長

①飛騨市特有の課題について対応していく必要がある。資格を取得するには、近郊では高山市で民間事業者により開催される研修に参加する機

問 入園入学祝い金について

答 3月中に交付の希望は把握しており29年度に向け検討する

①4月の支給では遅い。3月支給にして入学に必要なものを購入できるようにしたほうが良いと考えるが？②3月に支給できない場合、制服等を販売店から支給をするなど物品支給も考えられないか？③一時的な支給ではなく給食費の無料化

◆谷澤市民福祉部長

◆入園入学の準備に必要であり、3月中に交付してほしいとのご意見があることは承知している。29年度分については、3月中に交付することができないか再度検討する。②まず3月中に交付でき

てはどうか。

会しかない。受講者の利便性の向上や受講しやすい環境整備、研修事業者への働きかけ等も含め、飛騨市内での研修機会を設けることなどを具体的に検討する。②市内の3つの特別養護老人ホームから導入の希望が出されている。腰に装着する機器では、購入費は1台で約150万円、維持経費が年間25万円程度かかる。今回の国の助成制度は、機器については100%の補助だが、維持経費の補助はない。このため市では、介護ロボットの普及に向け維持経費の助成について検討する。

るか検討し、その検討過程の中で、祝い金という金銭での給付がいいのか、必要な物品の提供という形がよいのか、また、そもそも子育て世帯の負担軽減という観点から現在の制度でいいのかどうかも含めて検討したい。③財源、対象者等、様々な課題があり、十分に検討する必要がある。

問 不評高い昨年10月からの交通網改正への対応は？

答 10月にも見直しを図っていく



高原 邦子 議員

問 ①大切な市民の要望書は年にどれ位提出され、回答書提出までの期間は？

②バスの改正に対する市民の不満の声は届いているのか。割石温泉の利用

問 職場環境改善で残業を「是」とする風潮の改革を！

答 「ノー残業デー」の拡充を図る

問 時の変遷があっても、組織は「人」で動くもの。職員の在り方、職場環境の改善は必須である。昔は役場にはその道に通じた人がいたが、今はないと聞く。専門性を高める考えは。職員にも家庭があり、職場環境の改善に向けた考えを問う。

市長の身体は一つ。直

画しなかった理由は。

◆小倉総務部長

答 ①過去三年間で、平均80件提出され、一ヶ月以内に文書で回答している。

②バス改正への不満の声は聞いている。割石温泉は月約三百人の利用減となっている。あらゆる分野で精通する委員の方々と運行体系を作成した。

③答弁したものが全てでそのような事実は今知った。調査する。

④職員が日付を誤ったためと、資料が用意できなかったため。全戸配布用の資料で対応した。

ために適性に合った強みを発揮できる職場への人事配置を行い、様々な工夫を重ねて。職場環境全体の改善を図っていく。

努力が認められ形になっていく成功体験がレベルアップに。「外の釜の飯を食う」こともレベルアップに繋がり、人事交流に力を入れたい。

問 ふるさと納税（ふるさと応援寄付金）推進は、地元産業の活性化に繋がる。積極的な取組を

答 専任職員を配置し体制を強化し、市内事業者の商品PR及び購入を通じ経済循環を図る



中嶋 国則 議員

問 昨年1年間のふるさと納税の市町村ベ

さと納税の市町村ベスト3は、1位は宮崎県都城市で35億2千万円、2位は静岡県焼津市で34億9千万円、3位は長崎県平戸市の26億7千万円でした。市長や職員のアイデアと熱意が実績につながっている。次の5

問 サイクリングロードをウォーキングロードとして利用の提案

答 サイクリングに加え、ウォーキングでの活用や、史跡巡りなど教育・観光の利活用を検討する

問 飛騨古川サイクリングロードは、昭和59年に開通し32年経過したが、現在は利用されていない。健康ブームにより、近年では、散歩、ウォーキングが盛んになり、中高年者を中心に、ウォーキングが大流行し

点について質問する。
①ふるさと納税担当職員を専任化し、積極的に取り組むべき
②ふるさと納税のリーフレットを作成し、観光展などで配布を
③お礼の品を扱う地元企業を2倍の40以上、お礼の品の種類を200種以上に出来ないか。
④お礼として、レールマウンテンバイク乗車券、天生湿原ガイド付き案内券、飛騨市街中ガイド案

内券の実施を

⑤お礼として、ペア宿泊券と祭り会館・匠文化館入館券のセットなど滞在プランの企画を

◆都竹市長

答 ①企画課に移行し専任の職員を配置し体制を強化する。

②提案は、大変重要かつ有効な方法であり、早速準備し取り組む。

③お礼の品を扱う事業所数、商品数とも増やすべく、特産会等関係団体と協議しながら、努力する。

④⑤体験型の商品については、大変興味深いアイデアであり、商品化に向けて観光協会などの関係団体と協議する。

境の公園整備、駐車場整備などとは出来ないか。

◆都竹市長

答 ①ウォーキングでの活用や、史跡巡りなど教育的・観光的な側面からの利活用も探りつつ、沿道修景整備にかかる費用との中で検討する。

一般質問

問 市内全域をまわり、様々な人と語り、その現場を見ていく中で発展の芽が数多くあることを実感した。

古川町の古い町並み、

答 市内全域をまわり、様々な人と語り、その現場を見ていく中で発展の芽が数多くあることを実感した。

古川町の古い町並み、

問 地域資源を活かすことについて

答 発展の芽の増加・磨き上げを行う

問 市では、平成22年第2次総合計画（22年度～31年度）を策定し、現



森下 真次 議員

答 予算編成を通じて具現化する

問 総合計画の位置づけについて

神岡町の昭和レトロの街並みをはじめ、スーパークミオカンデ、KAGRA、古川祭、岐阜の宝ものに認定されている天生・池ヶ原・深洞の3湿原、まんが王国、河合町元田の深い森から流れ出る豊富で清らかな水、山の村地区の寒干し大根等、素晴らしい資源がある。

これらの資源を有機的につなぐことなどにより、市の魅力は数段向上すると考えている。今後

在は、後期基本計画（平成27年度～31年度）に基づき様々な事業を実施している。この計画について市長の考え方を伺う。

①総合計画の位置づけ

②現在ある計画は

③市長の思いをどのように



まんが王国内部

は、発展の芽をさらに増加、磨き上げていきたい。

③市民の期待を踏まえ、具体的な施策を通じ実際に行うことで伝えたい。

②基本構想については、自分が目指す「元気で、あんな、誇りの持てる飛騨市」と軌を一にしている。

①地域づくりの最上位計画と考えている。詳細な事業については、毎年の予算編成を通じて具現化していく。

②基本構想については、自分が目指す「元気で、あんな、誇りの持てる飛騨市」と軌を一にしている。

③市民の期待を踏まえ、具体的な施策を通じ実際に行うことで伝えたい。

な形で表すのか

3月定例会の提出議案等における各議員の賛否一覧

※これ以外の案件等は全会一致で可決等されています。

議員名	仲谷丈吾	井端浩二	澤田史朗	住田清美	森要吉	中村健吉	徳島純次	前川文博	中嶋国則	洞口和彦	野村勝憲	森下真次	高原邦子	葛谷寛徳
議案名等														
議案第4号 平成27年度一般会計補正予算第5号	原案可決	12:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-

※ 議長は裁決に加わりません。但し可否同数の場合は議長裁決となります。

※ ○は賛成、×は反対

意見交換会のお知らせ

議会広報広聴特別委員会では、市民の皆さまとの意見交換会を、下記の日程で計画しています。お忙しい折とは存じますが、多数お出かけください。

開催日時

平成28年7月11日（月）午後7時00分
平成28年7月12日（火）午後7時00分
平成28年7月13日（水）午後7時00分
平成28年7月14日（木）午後7時00分

開催会場

宮川町公民館（振興事務所2階）
河合町公民館（2階和室）
古川町公民館（3階和室）
神岡町公民館（3階会議室）

皆さま方のご意見、ご希望、ご要望、地域の特色をお聞かせください。